



安定的な伸線品質の新しい力
—自動輸送式長材料伸線機



威铝真新横型マシニングセンター



長材料検測の必需品
——全自動影像測定器



威铝と共に2017IFA

安定的な伸線品質の新しい力 —自動輸送式長材料伸線機

伝統的な手動式伸線機と比べて、全自動伸線機は効率が更に高い、機械を通して安定的に品質をコントロールでき、人の主観的要因により製品外観の不一致をもたらすことなく、顧客の高品質要求に達する。

威鋁は自動輸送式正目伸線機を取り入れ、インタラクティブ白板フレーム等の長い寸法製品の表面処理要求により特にカスタマイズされ、2.5メートルを超える長い材料を処理でき、且つ以下の長所を備える：

組合せ加工：製品は一組目のサンドベルトに入って粗磨きを行い、それから二組目のナイロンに入って正目伸線処理を行い、太さは一回加工で成形する。

輸送システム：輸送減速電機、輸送ベルト、輸送ホイールからなる、輸送ベルトは締付度が調節でき、操作が便利で、輸送取付インバータは無段階速度調節できる。

コントロールモード：定常な張力自動コントロールシステムで、構造がコンパクトで、運行が安定的で信頼できる。

リアルタイムデータ：四台のサーボ電機がコントロールするサーボバス通信システムを採用し、十分にデータ間のリアルタイムインタラクティブ、各軸間のリアルタイムデータ交換を満足する。

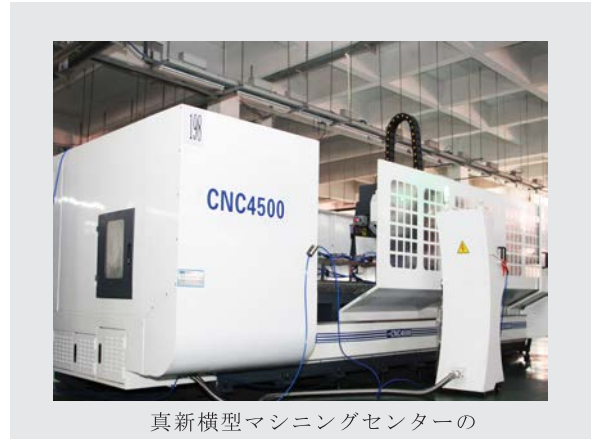
实时数据：采用四台伺服电机控制的伺服总线通信系统，充分满足了数据之间的实时交互、各轴之间的实时数据交换。



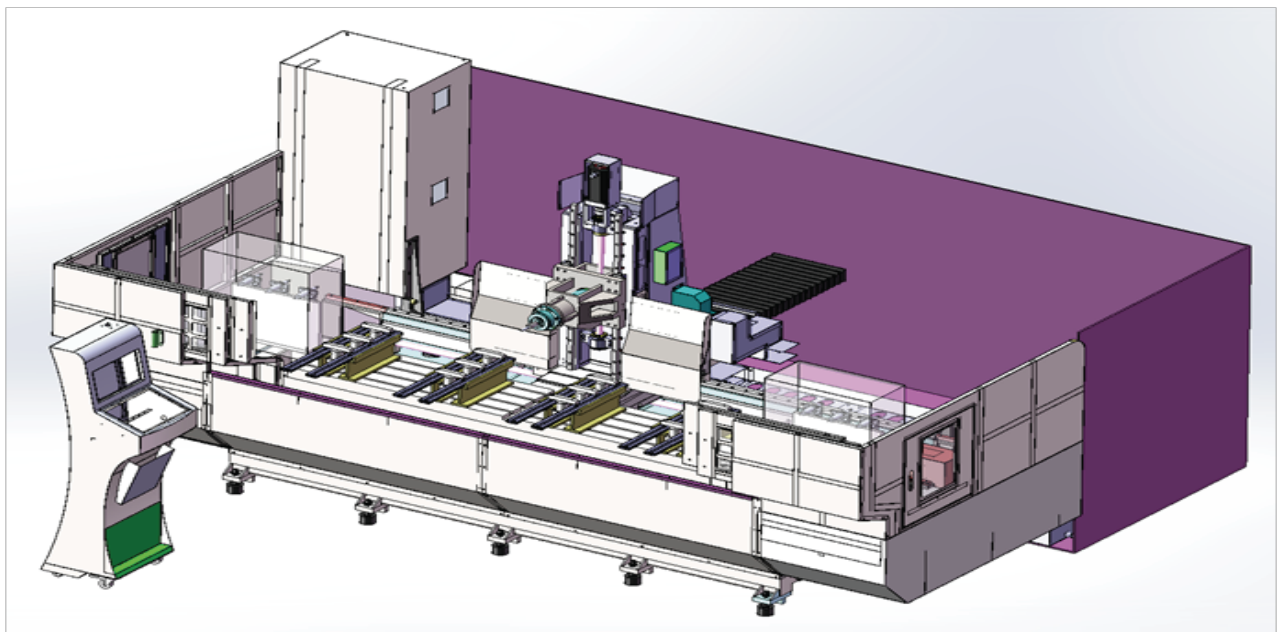
威鋁真新横型マシニングセンター

伝統的なマシニングセンターは多くが縦式加工で、カード取付が便利で、操作に便利で、加工状況及びデバッグプロセスを観察しやすく、広く用いられる。しかし、縦柱高さ及び刃物交換装置の制限を受け、高すぎる部品が加工できない、キャビティ或いは凹むサーフェスを加工する時、切り屑が排出しにくい、ひどい時刃物を損壊し、加工済みの表面を破壊し、加工の順調な実施を影響する。

そこで、威鋁は新型横型マシニングセンターを取り入れて長材料キャビティ加工問題を解決し、加工ワークピー



真新横型マシニングセンターの



スの挟み詰めに便利で、且つ切り屑をより容易に排出させる。

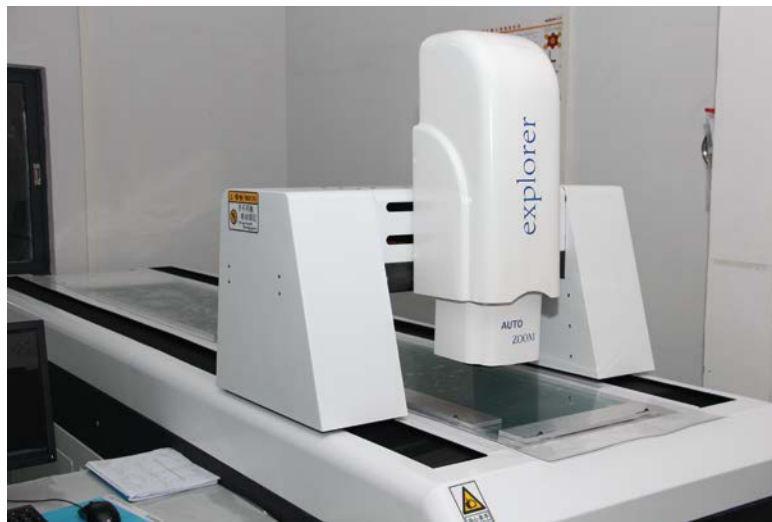
真新横型マシニングセンターの特徴：

1. ミーリング、ドルリング、タッピング、面取りを一体化に集める自動化複合マシニングセンターで、各長材料の金属形材加工に適用する；
2. 自動切り屑排出機を配置する；
3. BT30スピンドルのテーパ穴を採用し、加工速度が速い；
4. 硬性ガイドレール式設計を採用し、精度が高い、安定性が強い；
5. ロー・ナイフ式ツールマガジンを採用し、更に横型加工に適する；
6. 機械保護カバーを添付し、操作者の安全と環境衛生を保証する。

長材料検測の必需品 ——全自動影像測定器



超長いアルミワークピースの寸法測定に対して、一般的な検測設備のスペックは検測ニーズを満足できない、威鋁はロングストローク影像測定器を取り入れ、超長いワークピースに対して高速に、精確に測定を行うことができる、一方、レーザー赤外線走査を配置し、有効に不規則形或いは曲面製品の測定精度を高める。



この測定器の特徴は以下のようである：

- 1、全自動ハイビジョン・ズーム・レンズを配置し、連続的に倍率を拡大し、ソフトウェアで自動的に調節し、校正する必要がない；
- 2、日本キーエンス・ソース・レーザー・ヘッドを配置し、イメージャの製品高さ、平面度、輪郭度に対する高精度測定を実現する；
- 3、最大レンジ2500 MM*300MM*250MM；
- 4、自動エッジハンチング機能を採用してワークピースのエッジポイントを精確に確定してプリミティブを描くことができ、最大限度でバリ或いはエッジラインのテコボコが測定に対する影響を避けることができる；
- 5、独特なレーザーを以てプリミティブをフレーム選択する機能を有し、自動的プリミティブ描きを覆うことができる；
- 6、R角を完璧に測定する機能：先ずR角の二つの直線辺を描き、アークエッジを取り、完璧なRアークを呈してR、Dの数値を精確に計算する。





【展覧会予告】
9月3~6日、威鋁と共に
2017IFAドイツに行き
ベルリン国際コンシューマー・エレクトロニクス展を参加

IFAは現在世界で規模と影響力の最も大きい国際視聴及び消費類電子製品展覧会で、今まで既に70年以上の歴史を持っている。この展覧会は電子消費品業界発展の最新勢いを代表し、ヨーロッパ及びグローバル消費類電子製品分野における最も重要な国際的展覧会の一つである。



出展者として、廣東威鋁は全コースでこの展覧会に参加し、現場の観客に全方位的に威鋁の各種アルミ合金加工と表面処理能力を展示し、CNC精密機械加工、スタンピング、ダイカスト、陽極酸化、塗装、エッチング等製品とプロセスを含み、

顧客が更に威鋁の全体生産・セット能力をよく知るように展示する。

威鋁はアルミ合金精密加工及びハイエンド表面処理に取り組むのが十数年であり、豊富な実際生産経験を蓄積し、現在には業界内のアルミ合金製品のハイエンド・セット業者になり、成功的に世界の有名な企業に良質なアルミ合金部品加工と表面処理技術を提供し、広く国内外の顧客からの認可を受ける。

我々は、威鋁が堅固な技術研究開発能力に頼り、必ず海外市場に更に深い協力と発展を遂げることを信じている。

会社紹介

広東威鋁は2000年に設立され、アルミ合金の精密加工とハイレベルの表面処理加工を専門とする企業です。精密アルミ製造産業チェーンにおいて蓄積した実作業に基づく経験と共に、企業の運営管理で積み重ねた貴重なノウハウを有しており、常にお客様のために高度なアルミ合金加工製品における欠点や難題を解決しています。

威鋁は、社員のためには幸福を、お客様のためには価値を、企業のためには未来に向けた理念を、それぞれ創造するために努力を続けており、永続的な企業経営のために、江門高新産業園に投資し、設計の核心をインダストリー4.0としたインテリジェント工場を建設しました。新工場エリアの建築面積は90,000平方メートルで、世界レベルのアルミ合金製品への表面処理に関する研究所、インテリジェントCNCマシニングセンター、ダイキャスト及び精密プレス加工作業エリアを新たに投入し、威鋁の企業発展の歴史に新たなページを加えることとなりました。



広東威鋁鋁業股份有限公司

住所：江門市江海区金輝路11号

電話：0750-3869777

Eメール：www.victoralu.com

Email: contactus@victoralu.com

Facebook/Twitter/LinkedIn: Victor Aluminum